

目標達成計画

作成日：平成 27年 2月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りケアを行っている職員のメンタルケア面についてケアなどの取り組みがなされていない。	人間の死に直面する重みや、喪失感への精神的サポートにも配慮する。	定期的に管理者との面談の機会を設け、様々な悩みなどを聴取、把握することにより心のケアに繋げる。また、外部研修や施設の研修に積極的に参加する。	3ヶ月
2	10	家族の意見や要望相談の機会を増やす。	入居者全員の家族から、意見や要望を得られるような機会や環境を設ける。	家族参加の行事の機会を増やす。また、家族宛のアンケートを実施し、申し出るチャンスのなかった要望や、より多くの意見を引き出し、家族面談の機会に活用する。	6ヶ月
3	35	近隣住民と連携した災害対策が構築されていない。	災害時に施設と近隣住民との協力体制が図れるような体制を構築する。	避難訓練を近隣住民にも参加していただけるように働きかける。また、災害時の避難経路や避難場所の情報共有も行う。	6ヶ月
4	4	運営推進会議が定期的に開催されていない。	家族や地域住民へ向けて、運営推進会議の内容説明などを積極的に行い、参加を求める。	施設に気軽に立ち寄れるようなイベントや行事を実施し、家族、地域住民とコミュニケーションの機会を設け、運営推進会議の参加、開催へ繋げる。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。